



氏名 アミール 偉(いさむ)

Amir Isamu

東京工業大学大学院 社会理工学研究科  
人間行動システム専攻

International dinner にて

後列左から2人目

1. 留学先 (国名) 大学名は？

イギリス・ケント大学 (University of Kent)

2. 留学期間は？

1年(現在、留学中)

3. 留学先で感じたギャップ又は刺激を受けた事がありますか？

イギリスに到着後、2週間くらいは文化・習慣の違いにとまどうことばかりであった。それによって逆に、日本文化の偉大さを肌で実感した。そして自分の母国の文化に、これまで以上に誇りを持てるようになったと感じる。

刺激を受けたことであるが、こちらで出会う学生の興味は多種多様である。だから自分の専門分野だけでなく、幅広い勉強(歴史・宗教・文化・哲学など)が必要であるということがわかった。英語力だけでなく、そういった一般教養を知ることによって会話の幅が広がっていくことが、大変興味深い。

4. 留学して自分のモチベーションは変わりましたか？

様々な年齢、バックグラウンドを持つ学生と接することにより、自分のこれからの進路は無限に広がっているのだと感じた。これからの進路についてもじっくりと考える時間があるので、将来のために、いま自分が何をすべきかを見つめられるようになってきた。

そして、周りからは一個人としてではなく日本人として見られているので、他の人に誤解されないよう、自分の一挙手一投足を常に考えて行動するようになった。日本についても多くのことを聞かれるので、自分の母国、日本についてしっかりと学ばなければならないと痛感した。そのことにより、自分は日本代表であるという自覚が、いままで以上に芽生えた。

5. これから留学を考えている人へのコメント、アドバイス等自由な意見を書いてください。

留学しようかしまいか悩んだら、留学しましょう。チャンスがあるときに留学をしないと、一生後悔すると思います。そして、その際には日本人としての誇りを持ってください。自分の研究や専門もそうですが、母国・歴史・文化・伝統などに、自信と誇りを持つことで、留学先でも堂々といられると思います。自分を出すことや周りの文化に溶け込むことに対して、あまり躍起になりすぎず、日本での普段の生活のままで大丈夫です。その代わりに、日本人として恥ずかしくない行動が求められると思います。